



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社メディパルホールディングス

コード番号 7459 URL <http://www.medipal.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 秀一

問合せ先責任者 (役職名) コーポレート・コミュニケーション部長 (氏名) 山崎 邦衛 TEL (03)-3517-5171

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	719,164	2.6	6,883	△16.9	13,595	20.4	8,307	△9.9
25年3月期第1四半期	700,842	3.8	8,282	278.9	11,290	119.3	9,216	392.0

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 9,231百万円 (75.8%) 25年3月期第1四半期 5,252百万円 (58.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	36.81	—
25年3月期第1四半期	39.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,321,861	388,733	24.9
25年3月期	1,328,601	381,892	24.3

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 329,577百万円 25年3月期 323,213百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	9.00	—	11.00	20.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	11.00	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,450,000	4.1	15,600	0.1	24,000	14.6	13,100	△2.5	57.99
通期	2,909,000	3.5	33,000	15.7	47,000	18.6	24,000	28.6	106.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期1Q	244,524,496株	25年3月期	244,524,496株
26年3月期1Q	18,422,438株	25年3月期	19,005,229株
26年3月期1Q	225,711,177株	25年3月期1Q	230,481,886株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年末以降の景気対策への期待感などを背景に、景気は着実に持ち直しの動きがある一方で、海外景気の下振れ懸念や円安の影響などがあり、先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済状況の中、当社グループは、平成26年3月期を着地点とした「2014メディopal中期ビジョン」を掲げ、お客様や消費者に顕在・潜在するさまざまなニーズに的確に対応できる安全、安心、低コストの流通を構築するべく、各事業活動を積極的に推し進める中で、物流機能の高度化と営業機能の質向上に努めております。

その一環として、当社グループは製薬メーカーなどとの連携のもと、国内において開発段階にある医療用医薬品に資金投資を行い、その製品が製造販売承認を受けた際にはリターンを得るとともに、医療機関に対する販売を優先的に行うなどの新たなビジネスモデル「プロジェクト・ファイナンス&マーケティング(PFM)」に取り組んでおります。現在、製造販売承認を受けた医薬品より、順次優先販売を開始しております。

一方、当社グループの更なる事業基盤の強化を目的として、平成25年5月15日、当社は四国薬業株式会社(愛媛県伊予郡砥部町)の株式を追加取得し、同社を持分法適用関連会社といたしました。また、同年6月1日、当社は医療材料のデータベース事業を手掛けるメディエ株式会社(東京都中央区)を株式交換の方法により完全子会社化いたしました。

当第1四半期連結累計期間における売上高は7,191億64百万円(前年同期比2.6%増)、営業利益は68億83百万円(前年同期比16.9%減)となりました。経常利益は135億95百万円(前年同期比20.4%増)、四半期純利益は83億7百万円(前年同期比9.9%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### 医療用医薬品等卸売事業

医療用医薬品の販売は、政府が進める医療費抑制策などにより長期収載品の販売額の減少が続いているものの、新薬創出加算品や新製品への積極的な取組みを行うとともに、需要が拡大している生活習慣病薬、ジェネリック医薬品などの各ニーズに合った営業活動に力を入れたことにより、順調に推移いたしました。また、前連結会計年度に引き続き、医療用医薬品の品目ごとの仕入価格交渉と、それに基づいた顧客との販売価格交渉を推し進めました。

物流面においては、高品質・高機能かつ災害対策を施した新しい物流体制の全国への拡大を進めており、当社の完全子会社である株式会社メディセオ(東京都中央区)では、現在、核となる最新鋭の物流センター「ALC(エリア・ロジスティクス・センター)」が6か所で稼働しております。また、この新しい物流体制の充実を図る一環として、平成25年7月、東京都心エリアにおいて医薬品供給を行う超・都市型物流センター「東京中央FLC(フロント・ロジスティクス・センター)」(東京都千代田区)が竣工いたしました。

営業面においては、MR資格を有した社員が、高い専門知識とスキルを持つAR(アシスト・リプレゼンタティブ)として活動する新たな営業に取り組んでおります。

これらの結果、医療用医薬品等卸売事業における売上高は5,114億47百万円(前年同期比2.7%増)、営業利益は33億90百万円(前年同期比28.5%減)となりました。

#### 化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業

化粧品・日用品、一般用医薬品の販売は、企業間競争が依然として激しく、消費者の節約志向が根強い中、円安による原材料高が新たな不安要素となるなど、厳しい状況が続いております。

このような環境の中、当社の連結子会社である株式会社Paltac(大阪市中央区)では、「顧客満足の最大化と流通コストの最小化」をコーポレートスローガンとして事業を行っております。人々の生活に密着した「美と健康」に関する商品をフルラインで取り扱う中間流通業として、小売業の売場起点の発想に基づく高機能・ローコストの物流機能及び効果的な品揃えや販売活動を支援する営業機能の強化を図り、サプライチェーン全体の最適化・効率化に貢献するための取組みを行っております。

これらの結果、化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業における売上高は1,975億13百万円(前年同期比2.8%増)、営業利益は31億76百万円(前年同期比2.5%減)となりました。

### 関連事業

関連事業では、当社の完全子会社であるMPアグロ株式会社（北海道北広島市）が動物用医薬品ならびに食品添加物の販売を行っております。

動物用医薬品の販売は、コンパニオンアニマル\*向け市場において伸びがあったものの、畜産向け市場の低迷などにより、厳しい状況で推移いたしました。食品添加物の販売は、関東エリアでの営業活動を強化したことなどにより、堅調に推移いたしました。

これらの結果、関連事業における売上高は108億66百万円（前年同期比1.7%減）、営業利益は1億1百万円（前年同期比30.7%減）となりました。

※ コンパニオンアニマルは伴侶動物とも表現され、日常生活の中で人とより密接な関係を保つような動物を指しております。

（注）セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

## （2）財政状態に関する説明

### （資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は1兆3,218億61百万円となり、前連結会計年度末より67億40百万円減少いたしました。

流動資産は1兆171億54百万円となり、前連結会計年度末より99億17百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金の減少294億86百万円、商品及び製品の減少41億39百万円、受取手形及び売掛金の増加260億65百万円によるものであります。

固定資産は3,047億6百万円となり、前連結会計年度末より31億77百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券等の投資その他の資産の増加41億13百万円によるものであります。

### （負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債は9,331億28百万円となり、前連結会計年度末より135億81百万円減少いたしました。

流動負債は8,828億50百万円となり、前連結会計年度末より124億20百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等の減少190億57百万円、支払手形及び買掛金の増加67億62百万円によるものであります。

固定負債は502億77百万円となり、前連結会計年度末より11億60百万円減少いたしました。これは主に長期借入金の減少7億82百万円によるものであります。

### （純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は3,887億33百万円となり、前連結会計年度末より68億41百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加58億27百万円によるものであります。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月10日に公表した平成26年3月期連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	164,275	134,789
受取手形及び売掛金	625,818	651,883
有価証券	18,846	18,749
商品及び製品	144,872	140,732
その他	74,478	72,034
貸倒引当金	△1,218	△1,034
流動資産合計	1,027,072	1,017,154
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	80,203	79,679
土地	94,216	94,462
その他(純額)	21,629	20,867
有形固定資産合計	196,049	195,009
無形固定資産		
その他	7,880	7,984
無形固定資産合計	7,880	7,984
投資その他の資産		
その他	99,331	103,606
貸倒引当金	△1,733	△1,894
投資その他の資産合計	97,598	101,712
固定資産合計	301,528	304,706
資産合計	1,328,601	1,321,861

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	811,933	818,696
短期借入金	21,100	21,080
1年内返済予定の長期借入金	3,902	3,715
未払法人税等	20,953	1,895
賞与引当金	8,302	5,843
返品調整引当金	771	808
その他	28,308	30,811
流動負債合計	895,271	882,850
固定負債		
長期借入金	10,728	9,946
退職給付引当金	16,157	16,342
その他	24,552	23,989
固定負債合計	51,437	50,277
負債合計	946,709	933,128
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,398	22,398
資本剰余金	134,194	134,291
利益剰余金	180,877	186,704
自己株式	△22,572	△21,881
株主資本合計	314,898	321,513
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,519	25,272
繰延ヘッジ損益	1	△2
土地再評価差額金	△17,206	△17,206
その他の包括利益累計額合計	8,314	8,063
少数株主持分	58,678	59,155
純資産合計	381,892	388,733
負債純資産合計	1,328,601	1,321,861

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	700,842	719,164
売上原価	649,390	669,246
売上総利益	51,451	49,918
返品調整引当金戻入額	726	771
返品調整引当金繰入額	842	808
差引売上総利益	51,336	49,881
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	16,785	16,895
福利厚生費	2,667	2,792
賞与引当金繰入額	4,060	4,208
退職給付費用	1,673	1,739
配送費	3,628	3,445
地代家賃	1,278	1,128
減価償却費	2,530	2,723
貸倒引当金繰入額	—	1
その他	10,428	10,062
販売費及び一般管理費合計	43,053	42,997
営業利益	8,282	6,883
営業外収益		
受取利息	8	18
受取配当金	981	948
情報提供料収入	1,706	1,763
不動産賃貸料	238	253
持分法による投資利益	191	3,496
その他	260	520
営業外収益合計	3,386	7,001
営業外費用		
支払利息	140	108
不動産賃貸費用	132	134
その他	106	46
営業外費用合計	379	289
経常利益	11,290	13,595

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	5,962	—
持分変動利益	—	166
特別利益合計	5,963	167
特別損失		
固定資産除売却損	192	154
減損損失	289	194
投資有価証券評価損	19	4
その他	81	19
特別損失合計	582	373
税金等調整前四半期純利益	16,670	13,390
法人税、住民税及び事業税	11,241	1,840
法人税等調整額	△4,692	2,075
法人税等合計	6,549	3,915
少数株主損益調整前四半期純利益	10,121	9,474
少数株主利益	904	1,166
四半期純利益	9,216	8,307

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	10,121	9,474
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,868	△223
繰延ヘッジ損益	△0	△7
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△12
その他の包括利益合計	△4,868	△243
四半期包括利益	5,252	9,231
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,413	8,057
少数株主に係る四半期包括利益	838	1,174

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	医療用医薬品等卸売事業	化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業	関連事業	計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
売上高						
外部顧客への売上高	497,733	192,054	11,053	700,842	—	700,842
セグメント間の内部売上高又は振替高	436	147	1	585	△585	—
計	498,170	192,202	11,055	701,428	△585	700,842
セグメント利益	4,744	3,256	146	8,147	135	8,282

(注) 1. セグメント利益の調整額135百万円には、セグメント間取引消去637百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△501百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	医療用医薬品等卸売事業	化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業	関連事業	計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
売上高						
外部顧客への売上高	510,917	197,382	10,864	719,164	—	719,164
セグメント間の内部売上高又は振替高	530	130	1	663	△663	—
計	511,447	197,513	10,866	719,827	△663	719,164
セグメント利益	3,390	3,176	101	6,668	214	6,883

(注) 1. セグメント利益の調整額214百万円には、セグメント間取引消去678百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△464百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第2四半期連結会計期間より、従来、各報告セグメントに配分していない全社費用として「調整額」に含めていた当社の事業投資費は、「医療用医薬品等卸売事業」の報告セグメントに含めて表示しております。

前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成しております。